

GRADUATE INTERVIEWS



株式会社サカタのタネ
勤務

藤田 将平 さん

生物応用化学科（現・農芸化学科）
植物生産化学研究室
2015年卒業

農芸化学科での幅広い学びと 貴重な経験を活かして高品質の 種子を世界中に提供しています。

大学卒業後、植物の種子や苗木、球根などを生産・販売する会社に就職し、国内外で生産された野菜や花の種の品種検定業務に携わっています。実際に種を撒き、畑やハウスで栽培して、その種が本当にその品種なのか、異質なものが出ていないかなどをチェックして検定データを作成します。長いものは半年以上かけて栽培・検定を行い、その品種ごとの形質情報と栽培方法を覚えなければならない、学ぶことが多く大変な仕事ですが、私たちの検定データに基づいて種の販売可否が判断され、結果的に高品質の種が世界中のお客様に提供されるので、大きなやりがいを感じています。

農芸化学科では食品、微生物、植物、生物有機、生化学といった幅広い分野を学べたので、検定業務でも様々な視点から検討することで仕事の幅も広がりました。また、研究室演習や卒論活動などを通して経験したことは、新規プロジェクトを進める上で大いに役立っています。

